

山形県国有林野所在市町村長有志協議会を開催しました

令和4年10月12日(水)、西川町の「西川町交流センターあいべ」で令和4年度山形県国有林野所在市町村長有志協議会を開催しました。この協議会は、地域社会と国有林野事業の連携の強化を図り、地域の社会経済の発展と国有林野事業の円滑な遂行に寄与することを目的として設置され、東北森林管理局管内5県でそれぞれ開催しているものです。

協議会は、近年、庄内・置賜・村山・最上の各地域の持ち回りで開催しており、今年度は村山地域の西川町で開催しました。当日は、県内の国有林野が所在する市町村から15名の市町村長、副町村長をはじめ担当部課長等のご出席をいただいたほか、山形県から福井森林ノミクス推進課長、佐藤副主幹にご出席をいただきました。東北森林管理局からは長江次長、齋藤企画調整課長、各森林管理(支)署長、朝日庄内森林生態系保全センター所長らが出席しました。

冒頭、菅野・西川町長に開催地からのご挨拶をいただいた後、協議会代表世話人の仁科・小国町長に議事を進行いただき、森林管理局・署から「令和5年度概算要求の市町村向け予算」、「各署等の市町村への支援・協力」、山形県から民有林行政等について、それぞれ情報提供を行ったほか、市町村からお寄せいただいた国有林に対するご意見・ご要望等への対応等についてご説明を行いました。質疑応答では、広葉樹の活用や特用林産物の振興等について意見や情報が交換されました。

議事は、来年度、最上地域で開催することとして閉会しました。このような場を通じて、今後とも市町村等との連携を進めながら、課題の解決に取り組んでまいります。

